

池上総合病院だより

医療サービス委員会 院外広報WG

2018年1月号



今回の『池上総合病院だより』は、臼井病院長より新年のご挨拶を掲載いたします。

池上総合病院のホームページにアクセスしていただきありがとうございます。また、昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同、心より御礼申し上げます。

さて、昨年当院は、B館の外壁修復作業を行うとともに、新たなCT撮影装置、血管撮影装置、MRI装置を導入しました。これにより、検査時間の短縮や、放射線被爆量の低減が可能になり、また、画質の向上によって、より正確な診断が可能になりました。皆さまが、当院を受診してよかったと思っただけのような、設備・機能と体制でお迎えすることができると思います。

当院は救急医療を担う急性期病棟と、慢性期の医療を行う療養病棟を有しています。

救急医療では、「24時間365日、断らない救急医療」をスローガンに、救急車の受け入れはもちろん、救急外来や、紹介患者さまへの、迅速で正確な診断と治療を心がけています。

また、救急医療のみならず、高齢者の病気の特徴も十分配慮した医療、看護、リハビリテーションを目指しています。



今年も地域の皆さまに、安心と満足を提供できるよう安全な医療・看護に努め、皆さまに愛される病院として、この地に存在していきたいと願っております。どうぞこれからも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

平成30年が皆さまにとりまして良い年になります事をお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年1月

医療法人社団松和会 池上総合病院
院長 臼井和胤